

ユニット式のテスト

事前の指導と事後の指導のポイントをユニットにしました。

STEP 1

考える力を育てる授業の実施

前年度に実施した学習指導改善調査の結果や、県小教研が提示した「**校内研修の手引き**」を基に、日々の授業改善に取り組んでください。

STEP 2

考える力を測るテストの実施

記述テストを実施して、これまでの指導の成果を確認します。事前に「クラスの子供たちがどれくらいできそうか」「どのあたりにつまずきそうか」を予測しておく、後の分析が深まります。

STEP 3

採点と授業の自己診断

担任が採点することで、自分の指導のよさと課題を自覚することができます。採点の結果を分析し、これまでの授業を振り返ってみてください。

STEP 4

診断に基づく授業の改善

不十分だった内容に重点を置いて、更に日々の授業改善に取り組んでください。県小教研の示す「**校内研修の手引き**」や**実践協力校**、**モニターの実践**も役に立つはずです。

※授業改善のヒントは、県小教研のホームページから。……裏面参照

学習指導改善調査は、日々の授業改善を図ることが大きなねらいとなっています。日々の授業をそのままに、「類似問題で慣れさせる」というのでは、本末転倒です。

**「テストのためのテスト」ではなく、
「授業改善のためのテスト」**であることをお忘れなく!

